

矢作ダム



今号の表紙【矢作ダム周辺の見どころ・遊びどころ】



どんぐり工房

【愛知県豊田市稲武】

今年4月にオープンしたばかりの体験交流施設。約100年前の古民家を再利用した工房では、「郷土料理」、「伝統手工芸」や「農林業」など、様々な体験メニューを通じて、稲武ならではの豊かな自然、山里の暮らしを肌で感じることができます。

●体験メニュー

【郷土料理】 たかきび料理、五平餅・からすみづくり など

【伝統手工芸】 わら細工、竹細工、草木染め など

【農林業】 間伐、炭焼き など

各メニューとも予約(約1週間前)が必要です。

また、予約無しでも参加できる体験メニューもあります。お問い合わせの上、ご参加ください。木曜日休館。

●問い合わせ・予約先 どんぐり工房/TEL.0536-86-3838

特集

近年の渇水と今後の矢作ダムの取組

連載

- ダム周辺及び流域市町村を結ぶ/リレートーク⑤ 長野県根羽村
- 矢作川流域の方々との出会いでつづる/流域オンライン⑤ カエルの分校
- 矢作ダム最新情報/携帯電話やインターネットで『雨量』や『水位』などのリアルタイム情報を見ることができます。

環境やダム施設に関することなど、様々な質問をいただきました。今後もみなさんの“?”にお答えしていきます。お気軽にお寄せください。



掘削した土砂を地域住民のためにガーデニング用に利用できますか？

吉良町 / S.Tさん(無職)

一般的にダム堆積土砂については、貯水池内に堆積しているため土壌伝染病菌に殆ど汚染されていないという特徴があります。矢作ダムの堆積土砂については三河湾干潟造成モニタリング実験において、アサリ等生物生息について問題が無いと判断されていることから、農作物、園芸の土壌材料としても適用できるのではと考えています。

災害が起きないために山林の整備も大切なことではないですか？

吉良町 / S.Tさん(無職)

平成12年東海豪雨時には、矢作ダムの貯水池内に湖面を埋め尽くす程の流木が流入し、その量は約3万5千m³程になりました。もし、このような多量な流木が洪水と共に下流に流下すれば、橋梁等の河川横断工作物が流失、あるいは河川を閉塞して堤防から溢水し決壊するなど甚大な被害を及ぼすことになったと考えられます。このような観点から、流木防止対策として森林の保全と整備についても重要な課題と考えられています。

東海豪雨のことをなぜ「恵南豪雨」というの？

新城市 / 城のくまさん(会社員)

平成12年9月11日から12日にかけて本州上の秋雨前線と台風14号により発生した降雨は東海地方の各地に記録的な豪雨をもたらし、甚大な被害が発生しました。この豪雨については、愛知県名古屋市中心とする区域と岐阜県恵那市南部を中心とする地域で各地の観測史上最大規模の雨量となりました。それにより愛知県を中心とする地域では通称、「東海豪雨」岐阜県南部を中心とする地域では「恵南豪雨」と呼ばれており、いずれも正式な名称ではありませんが、過去最大規模の降雨を示す名称としてそれぞれの地域で使用されています。

ダムが建設されると「新たな環境」が生まれます。その為にどんな環境対策を実施していますか。

半田市 / 竹内勇さん(行政書士)

矢作ダムが完成し33年間にダム湖内に多量の土砂の堆積、濁水の長期化、下流域の河床の変化の3つの環境変化がありました。そのため「矢作ダム貯水池総合管理計画委員会」を設置して対策を検討しています。そのひとつとして濁水対策フェンスをダム貯水池に設置し下流河川への濁水の軽減を図っています。

矢作川には発電所がいくつあるんですか。

柴田将英さん(学生)

矢作川本川には、矢作ダム、矢作第2ダム、笹戸ダム、百月ダム、阿摺ダム、越戸ダムの6つのダムがあります。それらに関する発電所は、7ヵ所あります。この他にも矢作川流域の支流には黒田ダム(揚水発電※)など多くの発電所があります。

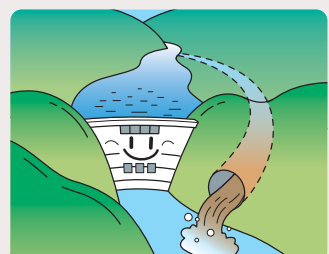
※揚水発電
発電所と下池と上池の2つの貯水池を持つ。昼間は上池から下池へと水を落とし発電を行い、消費電力の少ない夜間に下池から上池へとくみ上げ再び昼間の発電に備える水力発電の方法。

矢作ダムの今後の取組

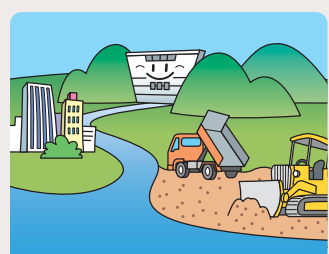
今後、世界的温暖化現象の進むことが予想され、これまで以上に異常洪水や異常渇水の発生が懸念されます。矢作ダムでは、このような事態に対応できるよう、堆砂対策や堤体改良などの事業を行い安定した水資源確保に努めていきます。引き続き節水にご理解とご協力をお願いします。



現貯砂ダムの機能回復を検討しています
現在の貯砂ダムにすでにたまっていく土砂を取り除くとともに、現在の貯砂ダムの高さを2m程度高上げて機能回復を図ります。



土砂バイパス水路などを検討しています
ダム湖上流とダム下流をつなぐ土砂バイパス水路をつくり、土砂を本来の状態に戻すことなどを検討しています。

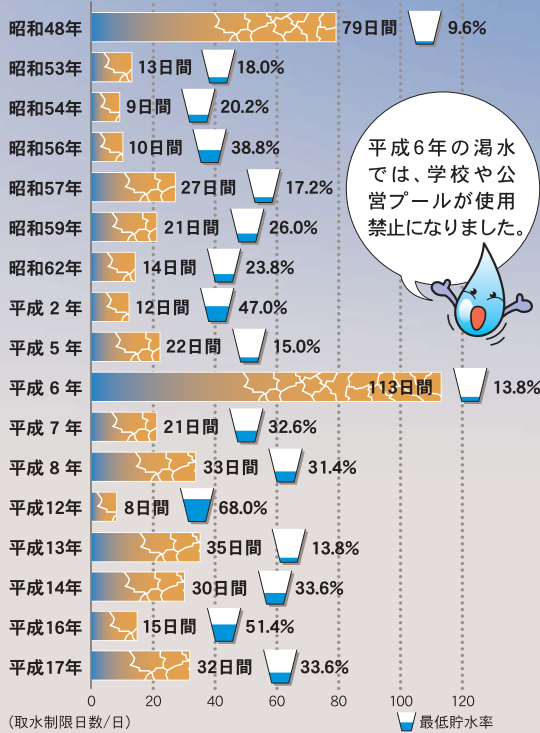


貯水池上流区域の土砂を取り除きます
恵南(東海)豪雨の際に堆積した陸揚可能な区域の土砂を取り除きます。取り除いた土砂は、川や海など本来の流れ着く場所へと戻していく実験を行っています。



6月20日のダム湖の状況(堤体より3.8km上流付近) 普段では見られない湖底が姿を現しています。

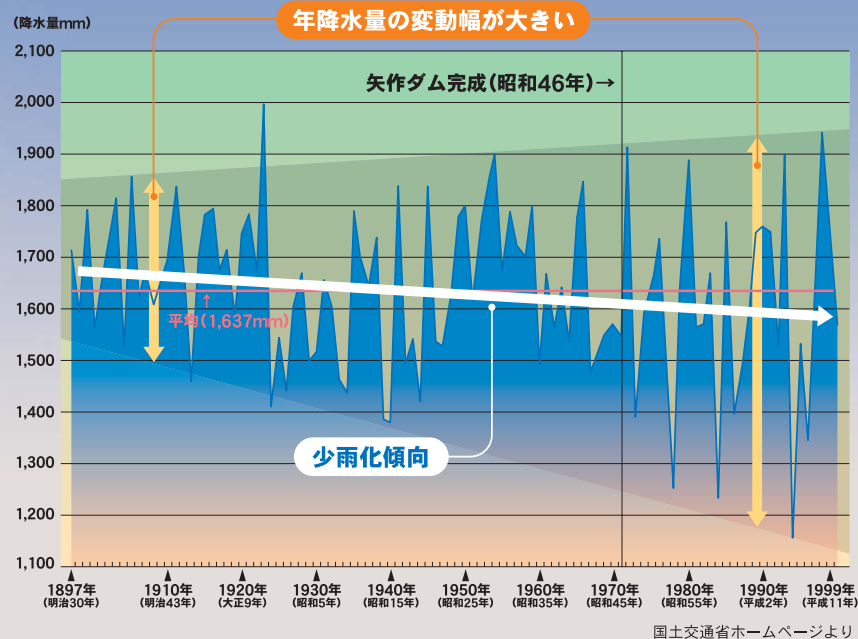
● 渇水年の取水制限日数と矢作ダム貯水状況



地球温暖化現象などが原因といわれる近年の全国的な少雨傾向などから毎年のように発生している『渇水』。矢作ダムでは2年に1回程度の割合で渇水が発生しています。私たちの生活に欠かすことのできない水は“限りのある資源”です。大切に利用しましょう。

降雨量の移り変わりや近年の渇水状況

● 日本の年降水量の経年変化



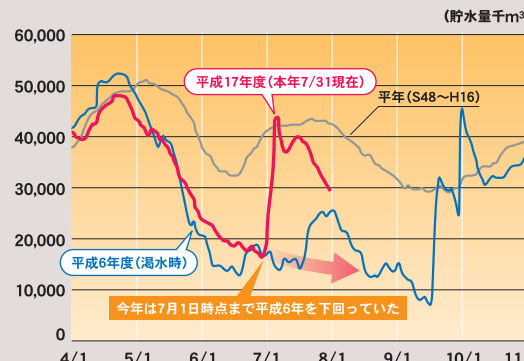
近年は少雨化傾向にあり渇水に対する安全性が低下しています。
年降水量の変動幅が大きく、渇水・洪水ともに発生しやすい傾向にあります。

近年の最大渇水年を下回っていた今年の矢作ダムの貯水率

今年の矢作ダムの貯水率は7月1日時点まで近年最大の渇水だった平成6年度を下回り危機的状況でした。6月28日からの断続的な降雨がなければ、平成6年度の記録を更新していたかもしれません。

- 【平成17年度の節水対策のあらまし】
- 第一次節水 / 6月3日(金)9時から実施 [水道用水10%、工業用水30%、農業用水20%]
 - 第二次節水 / 6月11日(土)から実施 [水道用水10%、工業用水30%、農業用水30%]
 - 第三次節水 / 7月2日(土)から実施 [水道用水20%、工業用水40%、農業用水50%]

6月28日から断続的な降雨があったためダム貯水量は3,390万m³まで回復し、7月4日(月)15時をもって節水対策は解除されました。



最近の降雨の傾向を『短期集中型』と呼ぶことがあります。短時間に大量の雨が降るために、雨水が土中にもダム湖にも貯えられず、一気に海に流れ込んでしまうことから、渇水要因のひとつにあげられます。

今日からできる、誰でもできる 簡単節水術

シャワーの出しっ放しはダメ。

通常で1分間に8~12リットルのお湯が流れます。20分間流しっぱなしでシャワーを使うと、風呂桶一杯分以上の水を使ってしまう。



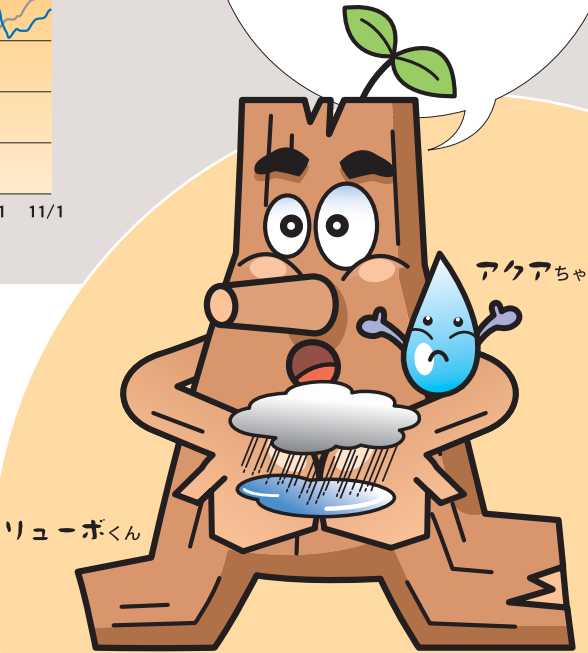
洗面、歯みがきは洗面器やコップを使いましょう。

歯みがきは、コップ3杯の水(約0.6リットル)で十分です。



炊事は水の出を調節し、野菜や食器は「ため水洗い」を。

流しっぱなしは1分間に約12リットルのムダ。ため水洗いで1日約80リットル節水できます。



『人と自然の新たな共生』を推進し 林業再生を実現させる 長野県 根羽村



林業継承を選択し製材所も建設

根羽村ではどの家でも最低5・5ヘクタールの山を持っています。ですから親が植えて、子供が育て、孫が伐るという3代のサイクルが明治の初めから確立されていました。木さえ植えていれば良かったんですね。まさに林業立村です。ところが昭和39年の木材輸入自由化から林業の低迷が始まり、近隣の市町村は林業から『観光』へと転換を図ります。でも、先代から受け継いだ林業を次世代へと残していかななくていけないという思い、今の低迷は一過性のものがあるとの考えから、根羽村村民は観光への転換を選択しませんでした。平成7年には新たに製材所も建設しました。現在では、木はもちろんのこと下に生える草花まで、全て村の資源として活

用、ドウダンツツジなどを浜松や名古屋などに出荷しています。また、村の生産品を販売する施設である『ネバーランド』を建設し、ここを拠点として、豊田や刈谷などの下流域にも販路を広げるなど、ここ1〜2年、ようやく林業で村営が成り立つようになってきました。

水源の村として水質保全に取り組む

林業には熟練した技術が必要な上に、若い人が携わろうとしない。そこで「根羽村の青空の下で働いてみませんか」と東京の就職情報誌に求人募集を掲載したところ約200名もの応募がありました。専用の宅地を造成しイターン者の受け入れも積極的に行っています。お金の必要な時は木を伐れば良かった。木は『貯金』のようなものでした。ですから、根羽の人たちは木による経済的効果は実感していても山に『公益的機能』があるということについて以前はほとんど理解してなかった。しかし、根羽村内に約500ヘクタールの水源涵養林を持つ安城市と、毎年、町・村民合同で山の手入れを行い、交流を深めるなかから、水、山、川の大切さを逆に教えられ、現在では、矢作川水源の村として美しい水を下流へ届けたいと、ゴミ拾いなどを通じて水質保全に積極的に取り組むとともに、運命共同体ともいえる矢作川上下流の交流・連携を積極的に進めています。

ゴルフに釣りにスポーツはなんでもOKの村長。遊びも仕事も徹底的にやる。中途半端はダメ。また、後悔しないこと、くよくよ振り返った話ばかりせずに前向きに考えることがモットーだそうです。

長野県の最南端に位置し、岐阜県・愛知県に接する根羽村は、総面積の92%を山林が占め、愛知県の水源かん養林427haが保全される矢作川源流の地です。古くから三河・遠州との交流がさかんで、諏訪を手中にした武田信玄は三河攻めの際、病を重くし甲斐への帰途にこの根羽村で臨終を迎えたといわれています。また、中馬街道・足助街道、吉田街道などが交差する交通の要所であったことから、様々な歴史の足跡を村内には見つけることができます。

温暖小雪の恵まれた気候によって県内でも有数の杉・檜が育まれ、経済成長時には隆盛を極めた根羽村の林業も昭和39年の木材輸入自由化から低迷。現在では、森を守りその上で林業の経営を成り立たせようと、これまで村の全世帯に割り振って自由に管理させていた森を村が一括管理、同時に大幅なコストダウンも実現させるなど、「人と自然の新たな共生」を試み、林業再生を実現しています。1991年、矢作川最上流の地として、水源地域の森林を上下流の住民が共同で整備する『森林整備協定』を下流域の安城市と全国に先駆けて締結したほか、都市住民と農林業体験を通じて交流を図る『田舎の親戚制度』、全国のクラフトマンに呼び掛け作品発表と販売を村内で行う『手仕事祭り』など、豊かな自然環境を核とした『交流・連携』が盛んに展開されています。

ネバーランド

他地域から訪れる方々との交流拠点、観光拠点として整備された『ネバーランド』。ここでは、原材料と水にこだわった「大杉そば」や「大杉豆腐」が味わえるほか、オリジナル乳製品など根羽村の特産物を販売しています。また、長期滞在の方々には、木々に囲まれたロッジ風の宿泊施設『ファームイン』がご利用いただけます。



八柱神社の七年祭

明治40年に根羽7社と月瀬神社が合祀し、『八柱神社』となったことを記念して行われている祭です。5つの洞から催し物が出て、八柱神社まで練り歩き、境内で競演奉納する様はまさに絢爛。寛政年間に伝えられたといわれる『小戸名の獅子舞』や勇壮な『廻り太鼓』なども併せ行われます。6年に1度、10月9・10日に開催。(次回は平成21年)



お問合せ先

根羽村役場振興課

〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762 TEL.0265-49-2111(代)

カエルの分校[豊田市]

失われてゆく自然を再生し
より良い姿で次世代へ引き継ぐ

豊田市南部にある『竹村新池公園』は、明治時代からこの地域に20箇所ほどあった農業用ため池の最後の一つである『新池』を、人と自然が共生できる公園にしようと、『埋立ての危機』を乗り越え、行政・地域の方々が一体となって整備に取り組んでいる公園です。

一緒に汗を流しながら地域理解を得る

「自然豊かな『ため池』がそのまま残り、周囲が公園になるのかと思っていたら、全てが工事で削り取られ、自然が消えていました。岸辺は二度コンクリートで固められ、そこへ石組みをするという。とても自然には程遠いものでした」。

『カエルの分校』は、かつてのため池時代のような豊かな自然を取り戻そうと、計画段階から参加し、草原（くさはら）の手入れや、植栽、ゴミ拾い、観察会などの活動をしています。

「雑草だらけに見える草原が、生き物たちにとって大切な生息場所であることなど、地域のみなさんと一緒に草取りなどで汗を流しながら少しずつお話しし、理解していただいています。おかげさまでトンボも19種類戻ってきました」。

枝下用水から分けていただいた矢作川の水が「せせらぎ」を作り、水辺の雑草なども大切に育まれ、『新池』は以前の自然を少しずつ取り

り戻そうとしています。

生活の中で3%だけ自然のために使ってみる

「人間の生活様式の変化もあり、ここ40年ほどで野山の荒廃が一挙に進みました。何千年もの長い間、農業と共に生き長らえて来た生き物たちも、その影響を受け、各地で激減しています。そこで、高齢化などで谷間に放置された田んぼを借り受け、棚田のように維持管理すれば、昔のような生態系が戻ると考え、『50年かけて50年前の美しかった日本の自然を取り戻そう』という活動も行っています」。

放置されていた田んぼを耕し水を引き入れると、当時の植物がその瞬間を待っていたかのように芽吹くのだそうです。

「生活の中で3%だけ、自然のために使ってみませんか？というんです。お金も体も頭もね。もともと自然には回復力がありますから、かまい過ぎないで、ほんのちよっと手を貸すだけでいいんですよ」。

□□ミで広がってきた『カエルの分校』は、現在50名ほどで活動中。最近では、自分の家の近くで仲間を募って始めますといった嬉しいのれん分けの会員もいるそうです。

生まれてからずっと、自然からいろいろな恩恵を受けている私たち。これからは、多少の恩返しをしても良いのではないのでしょうか。



荒れた棚田に本来ある自然を再生

耕作されずに放置されて久しい棚田を借り受け、本来その地に根付いている自然を再生しています。写真は『風の谷』と名付けた活動フィールド。現在では、同じような自然再生を豊田、岡崎、足助の5箇所で行っています。



地元小学校も学習に利用

竹村新池公園は、地元竹村小学校の学習にも利用されています。



公園の『今』を地域に知らせる

今、公園にはどんな生き物が見られるのか、自然再生はどこまで進んでいるのか。地域の方々にお知らせする『公園歳事記』を発行し、公園内に掲示しています。

●『カエルの分校』の連絡先

大内秀之 / TEL.0565-52-9417



取材日は、トンボの羽化の時期と重なり、様々な種類のトンボと出会うことができました。本誌2巻目の写真の方が今回お話をうかがった『カエルの分校』代表の大内秀之さんです。

公園整備で失いかけた自然を再生

豊田市住吉町にある『竹村新池公園』は、明治時代からの農業用ため池を公園として整備したもの。整備当時は岸辺の半分がコンクリートや石で固められ、豊かだった自然はすっかり消えていました。現在は、カエルの分校や地域のみなさんの努力もあり、人間が楽しむだけでなく、自然と共生できる公園へと再生しつつあります。カエルの分校は、この『竹村新池公園』で、定期的な自然観察会、草刈りやゴミひろいを通じて、自然復元のサポートを行っています。

矢作ダム 最新情報

洪水期*で矢作ダムやダム湖の工事はちょっとひと休み。
今回は、レジャーや水遊びなど川に親しむ機会の増えるこの季節、
お出かけの前を知っておくと突然の大雨などにときに役立つ“安全な河川敷利用”のための
裏ワザをお教えします。

*洪水期／梅雨や台風の時期など、降水量が多く洪水が起こりやすい時期を『洪水期』としています。各地域でその時期は異なり矢作ダムの場合は毎年6月1日から10月15日まで、この期間は、突然の大雨などによる出水にもダムの洪水調節機能が充分に果たせるよう、設備等の工事は行っていません。

携帯電話やインターネットで『雨量』や『水位』などの
リアルタイム情報を見ることができます。

国が管理する109水系の河川に関する情報を提供
しています。リアルタイムデータについては10分
ごとに最新のデータを発信、また、速報値の履歴
データはインターネットで1日分、Tモードで半日
分ストックし参照が可能です。

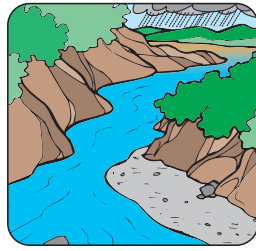
提供している情報

レーダー雨量／現況、履歴、累加雨量

テレメータ／雨量[現況、履歴、経時グラフ表示]、
水位[現況、履歴、指定水位の超過表示、断面図・経時グラフ表示]、水質[現況]

ダム情報[ダム諸量(流域平均雨量、流入量、放流量、現貯水量、貯水率)、ダム放流通知*]、積雪[現況]

予報・警報*／洪水予報、水防警報



川でのレジャーや水遊びは
“増水”にご注意！

離れた場所で降っている雨でも
川の増水につながります。
最新の河川情報入手して、
安全で楽しい河川利用に
お役立てください。



*はインターネットのみ

Tモード <http://i.river.go.jp/>

インターネット <http://www.river.go.jp/>

レーダー雨量

レーダ 現在/中部地方

07/26 更新
15:30 現在



- 弱 1～9mm/時
- 並 10～29mm/時
- 強 30～49mm/時
- 極 50mm/時以上

レーダ 累加/中部地方
レーダ 履歴/中部地方

画面先頭へ
前の画面へ
メニュー/中部地方へ
河川情報メニューへ

テレメータ(水位)

■観測所一覧/矢作川水系(愛知)

07/26 更新
15:30の更新情報

ご覧になりたい観測所
をお選びください。
※指定水位に達すると
赤字で表示されます。

単位: m

●矢作川水系

↓押山	0.96
↓真弓	0.86
○小渡	0.26
→高橋	-1.17
→九久平	0.51
→岩津	0.45
→岡崎	2.50
→明大寺	0.99
→木戸	3.54
↑米津	2.21

画面先頭へ
メニュー/矢作川水系(愛知)
レーダ雨量/中部
河川情報メニューへ

水位観測所

小渡観測所
矢作川
愛知県豊田市
07/26 更新
15:00現在

現在水位: 0.26m

指定水位: —
警戒水位: —
危険水位: —
計画水位: —

●12時間履歴
水位m 増減

16時	: 0.26→
15時	: 0.26→
14時	: 0.26→
13時	: 0.26→
12時	: 0.26→
11時	: 0.26→
10時	: 0.26→
09時	: 0.26→
08時	: 0.26→
07時	: 0.26→
06時	: 0.26→
05時	: 0.26→

テレメータ(雨量)

■観測所一覧/矢作川水系(愛知)

07/26 更新
15:30の更新情報

ご覧になりたい観測所
をお選びください。

単位: mm

時間/累計

●矢作川水系

名倉	1/13
矢作ダ	1/9
道慈	1/11
猿投	1/9
乙部	1/9
足助	2/8
岩津	2/29
岡崎	1/31
桜形	4/30
宮崎	3/48

画面先頭へ
メニュー/矢作川水系(愛知)
レーダ雨量/中部
河川情報メニューへ

雨量観測所

矢作ダム観測所
矢作川
愛知県豊田市
07/26 更新

現在の降雨状況
10分: —
時間: 1
累加: 9

●12時間履歴
時間/累加

16時	: 1/9
15時	: 2/8
14時	: 1/6
13時	: 0/5
12時	: 0/5
11時	: 0/5
10時	: 0/5
09時	: 0/5
08時	: 0/5
07時	: 0/5
06時	: 2/5
05時	: 0/3

レーダー雨量



テレメータ(水位)



●水位は『警戒水位』に達すると災害の恐れがあります。さらに『危険水位』に達すると氾濫の恐れがあります。



- 谷間では電波の届かないところがあります。電波の届くところで確認してから川へ入りましょう。
- ダム下流では放流サイレンなどが鳴ったら川から出てください。



国土交通省中部地方整備局 矢作ダム管理所

〒444-2841 愛知県豊田市閑羅瀬町東畑67
TEL.0565(68)2321 FAX.0565(68)2328
ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/yahagi>

編集後記

この度は、矢作ダム管理所広報誌「矢作だむっこ」を読んでもいただきありがとうございます。今号からアンケート葉書を送っていただいた方の中から先着で50名様に粗品をプレゼントさせていただくことになりました。アンケート項目にご記入の上送付していただければと思います。皆さまのご意見・ご要望を是非お聞かせください。

●矢作ダム管理所広報誌「矢作だむっこ」は以下の場所で入手できます。

- 愛知県／豊田市、旭支所、稲武支所、下山支所、足助支所、藤岡支所、小原支所
岡崎市、碧南市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、西三河農林水産事務所、豊田加茂建設事務所、西三河建設事務所、知立建設事務所
- 岐阜県／串原振興事務所、上矢作振興事務所、恵那建設事務所 長野県／根羽村、平谷村

この広報誌は再生紙を使用しています。